

# 東アジアの未来に 希望の種を

強制労働犠牲者の史実を伝える

アイヌモシリ

ささのぼひょうてんじかん

## 北海道 笹の墓標展示館

# 全国巡回展

函館会場



「朝鮮人男性無縁三人霊 殺害サレタ朝鮮人男性之霊」と記された強制労働の犠牲者のお位牌（いはい）。巡回展で実際にご覧になってください。

2023年5月25(木)～28(日)

**会場** 函館市地域交流まちづくりセンター  
北海道函館市末広町4番19号

**開場** 午前10時  
～  
午後4時

主催：朝鮮女性と連帯する函館の会・日朝連帯函館市民の会  
お問い合わせ：090-9524-6532 担当：小山直子（おやま）

東アジアの未来に希望の種を



SASANOBHYO MUSEUM OF FORCED LABOR HISTORY

しゅまりない  
東アジアの若者たちが朱鞠内で出会い  
強制労働犠牲者の遺骨を発掘しました



写真：朱鞠内で行われた遺骨発掘のワークショップ（1997年）

第2次世界大戦中、日本国内で70万人以上の朝鮮人強制労働がありました。戦時下の北海道の山中、朱鞠内（シュマリナイ）に巨大なダムが建設され、多くの日本人と朝鮮人の犠牲者がありましたが、犠牲者は笹やぶの下に埋められ、忘れ去られました。

1980年から犠牲者の遺骨が発掘され、1997年からは日本、韓国、在日、アイヌ、中国、台湾の青年たちが朱鞠内に集い、遺骨を発掘、交流し、遺族に届けてきました。

2020年冬、雪の重みで、犠牲者の追悼施設「笹の墓標展示館」が倒壊しました。以来、展示できなくなった犠牲者の遺品を皆さんに観ていただく「巡回展」を開催しています。死者を弔い、東アジアの未来に和解と平和を創る展示会です。ぜひご覧ください。



朱鞠内近郊、鷹泊での強制労働の様子（1940年代）



韓国への遺骨奉還、ソウル市庁前広場にて（2015年）

おもな展示品

見つかった死者のお位牌

遺骨が収められていたお骨箱

遺骨とともに発掘された副葬品

朱鞠内の歴史をたどる写真パネル

遺骨発掘・返還の活動の歴史をたどる写真と映像

書籍・グッズ販売もあります

期間中のイベント

5/27(土) 午前11時／午後2時 (2回上映)  
場所：2階 研修室

映画 「So Long Asleep: Waking the Ghosts of a War」(長き眠り)  
(60分 | 2016年 | David Plath監督作)

5/28(日) 午後1時～3時  
場所：2階 多目的ホール

講演会 ① 金英鉉「朱鞠内の強制労働  
～東アジアの未来に希望の種を～」  
② 李紅培「東アジア共同ワークショップ」

入場無料



写真奥：大阪朝鮮中高級学校的美術部のみなさんによる、笹の墓標展示館と朱鞠内の朝鮮式のお墓を描いた作品（2022年作）

手前：犠牲者の遺骨が納められていたお骨箱と犠牲者の名前が記されたお位牌

協賛団体・個人

在日本朝鮮人総連合会函館支部 在日本朝鮮女性同盟函館支部  
日韓友好親善協会会長福島憲成 (松前専念寺住職・大谷短大学長) 日本聖公会函館ヨハネ教会 柴田もゆる (日本キリスト教団函館千歳教会牧師)  
カトリック函館地区 函館シャロームの会 函館音楽鑑賞協会  
NPO法人工房・虹と夢 函館YWCA 函館平和委員会 在日本朝鮮北海道函館商工会 連合北海道函館地区連合会 函館地区平和運動フォーラム 函館空襲を記録する会 函館9条連 i女性会議 函館支部 レッドアクションin函館 渡辺直子 (新潟巡回展実行委員)  
権龍夫・金和美 (七飯町在住)

全国を巡回中!

2023年	
1月	北海道・美深町
5月	北海道・名寄市
5月	北海道・函館市
6月	四国
9月	福岡県
9月	広島県

最新情報は  
公式サイト ▶  
Facebook  
Instagram  
をご覧ください



www.sasanobohyo.com

フェイスブック インスタグラム  
@sasanobohyomuseum